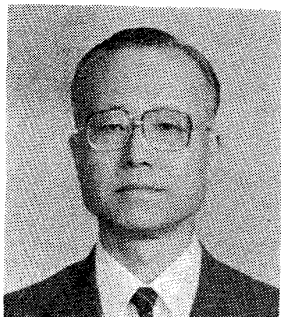


野 呂 賞
早稲田大学理工学部金属工学科教授
加 藤 榮 一 君

鉄鋼工学セミナー発足と欧文会誌編集に尽力



君は昭和 22 年 9 月早稲田大学理工学部応用金属学科を卒業，同大学大学院特別研究生，助手，専任講師を経て昭和 33 年 4 月同大学助教授に昇任，さらに昭和 40 年 4 月に教授に昇任して今日に至っている。

本会事業の推進に当たって君は昭和 48 年 4 月以来現在に至るまでの間本会理事を 3 期務めた。また昭和 49 年 5 月より鉄鋼工学講習会検討委員会主査を務め，昭和 50 年 2 月に鉄鋼工学講習会検討委員会が鉄鋼工学セミナー検討委員会に改称された後も昭和 52 年 10 月まで主査の任にあつた。またこのほかに，昭和 49 年 6 月から昭和 51 年 4 月まで技術講座小委員会委員長も務めた。そのほか，昭和 54 年 10 月から昭和 58 年 8 月に至る間，本会編集委員会欧文会誌分科会委員を，さらに昭和 60 年 10 月より現在に至るまで同分科会主査を務めている。

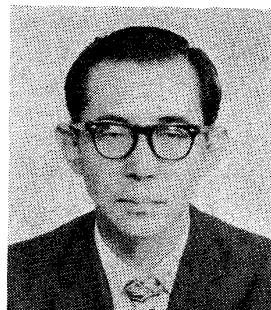
君が鉄鋼工学セミナー検討委員会主査の任にあつた昭和 50 年に本会に鉄鋼工学セミナーが開設された。このセミナーの開設にあつては賛否両論があつたが，君の努力によつて大方の賛同を得て開設の運びになり，年々隆盛をみて今日に至っている。またこのセミナーの開設の趣旨は君によつて鉄と鋼誌の第 62 年 (1976) 第 2 号の随想欄に述べられている。

君はまた質量分析法を用いた熔融鉄合金およびスラグの物理化学的性質に関する研究，鉄鋼中の水素に関する研究など鉄鋼製錬の基礎的分野に関する多数の論文を「鉄と鋼」および Trans. ISIJ などに発表しており，その業績に対して，昭和 49 年に西山記念賞を，また昭和 51 年に依論文賞を授与されている。

君は昭和 48 年開催の第 3 回真空冶金国際会議で実行委員として会議運営に当たつたほか研究発表を行つた。第 4 回日本・ソ連製鋼物理化学合同シンポジウム (昭和 48 年)，第 8 回日本・ソ連製鋼物理化学合同シンポジウム (昭和 56 年)，第 1 回日本・オーストラリア製錬冶金シンポジウム (昭和 55 年)，第 3 回日本・中国鉄鋼学会会議 (昭和 60 年) の本会代表団に参画，論文を提出するなど本会の国際交流活動にも貢献をした。

野 呂 賞
(財)日本規格協会常勤嘱託
三 佐 尾 武 雄 君

鉄鋼規格の制定普及に尽力



君は昭和 24 年 3 月東京大学第一工学部冶金学科卒業後，日本鋼管株式会社へ入社，鶴見製鉄所製鋼工場において三交替勤務を続け乍ら，統計的手法の現場への適用に着手した。28 年 4 月本社技術部へ転出，標準課の設立に尽力した。39 年 4 月旧水江製鉄所標準課長，42 年 1 月本社技術部標準課長，44 年 12 月同部次長となり，55 年 9 月定年退職，同年 10 月日本規格協会嘱託となつた。この経歴が示すとおり，一貫して品質管理，規格，標準，品質保証の業務に従事して来た。

君は水江製鉄所時代より 20 余年にわたり日本鉄鋼協会標準化委員会の活動に一貫して貢献して来たが，その主なものは，次の通りである。

国内向活動としては，鋼材表面欠陥分科会主査 (昭和 51 年 1 月～58 年 3 月—鉄鋼協会規格，TR 001，鋼片の形状及び外観きず用語の定義，他 8 件を作成)，薄鋼板に関する規格体系調査委員会委員長 (調査報告書作成は昭和 49 年 12 月)，標準化委員会幹事会，普通鋼分科会，特殊鋼分科会，原子力用鋼材分科会，データシート部会の委員を務めた。

一方協会の国際的活動支援のため ISO 鉄鋼部会の設立頭初から参画し，TC 17/SC 12 分科会主査 (昭和 43 年 4 月～昭和 58 年 3 月)，TC 17/EC, SC2, SC3, SC8, SC9, SC10 の各分科会に常時又は必要の都度関与して来た。最近では JIS と ISO との整合性調査特別委員会 (昭和 55 年～56 年)，TC164 分科会 (昭和 60 年 2 月～) の委員を務め，特に後者については，ISO/TC 164 Secretary の立場を利用して世界の情勢の紹介に努めている。

このほか，共同研究会の品質管理部会製鋼分科会幹事補佐 (昭和 28 年 4 月～昭和 32 年 6 月—「平炉工場における品質管理」を編集) を皮切りに，品質管理部会を舞台裏から支援して来た。最近では昭和 60 年 6 月「内外の規格より見た品質保証体制の動向」と題する特別講演を行つた。

また，第 3 版鉄鋼便覧第 4 巻鉄鋼材料専門委員会幹事 (昭和 54 年～56 年) として編集及び執筆にも関与した。